

1965 年 1 月から 2023 年 12 月までに

消化管癌と診断された方へ

当センターでは下記の臨床研究を実施しています。この研究の詳細についてお知りになりたい方は、問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報等をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

●研究の名称

高齢者消化管癌の分子病理学的特徴に基づく治療戦略の探索

●研究の対象

1965 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日に東京都健康長寿医療センター（旧養育院附属病院、東京都老人医療センターを含む）で外科的、内視鏡的に消化管癌切除術を受けた方

1965 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日に、東京都健康長寿医療センター（旧養育院附属病院、東京都老人医療センターを含む）で病理解剖され、消化管癌と病理診断された方

●研究の期間

承認後（2024 年__月）から 2026 年 3 月 31 日まで

●研究の目的

高齢者消化管癌の臨床病理学的特徴を明らかにし、発生機序・治療法・予防法などを考慮する際の基礎データを得る。

●研究の方法

消化管癌（主に胃癌、大腸癌であるが、食道癌、小腸癌、肛門管癌、悪性リンパ腫、消化管間質腫瘍、神経内分泌腫瘍を含む）の切除例・病理解剖例を用い、臨床病理学的に高齢者消化管癌の特徴を後ろ向きに検討する。また、高齢者消化管癌に特異的にみられる蛋白発現、遺伝子変異を免疫組織化学、分子病理学的手法を用いて解析し、統計学的に検討する。

●研究に使用する試料・情報

研究対象者背景（性別、年齢、喫煙歴、飲酒歴）、臨床検査（CEA、CA19-

研究－参考書式 1

9 などの腫瘍マーカー)、臨床病理学的所見(組織型、進行度、脈管侵襲、リンパ節転移、他臓器転移)、免疫組織化学的および分子病理学的検討結果、転帰

●研究組織

研究責任者

東京都健康長寿医療センター病理診断科部長	新井 富生
----------------------	-------

研究分担者

東京都健康長寿医療センター病理診断科医長	六反 啓文
東京都健康長寿医療センター病理診断科医員	小松 明子
東京都健康長寿医療センター病理診断科後期研修医	永坂 拓也
東京都健康長寿医療センター病理診断科後期研修医	神野 聖也
東京都健康長寿医療センター外科部長	金澤 伸郎
東京都健康長寿医療センター消化器・内視鏡内科部長	小野 敏嗣
東京都健康長寿医療センター消化器・内視鏡内科医員	羽鳥 清華
東京都健康長寿医療センター研究所老年病理学研究チーム研究部長	石渡 俊行
東京都健康長寿医療センター研究所老年病理学研究チーム研究員	野中 敬介

●資料の入手または閲覧、開示

この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じてあなた自身の資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報を含む場合には、資料の提供または閲覧はできません。

●お問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号
 東京都健康長寿医療センター 病理診断科

連絡先：新井 富生（9：00～17：00）
 電話：03-3964-1141（内線 2410）